

横浜市立不動丸小学校 学校だより

令和4年1月7日



たいじゅ もり  
大樹の森

1月号

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fudomaru/>

## 新しい一歩を踏み出して

校長 山下 謙一郎

新年を迎えました。一年の始まりは期待と希望に胸をふくらませ、今年はきっといい年になってほしい、そんな思いでいっぱいになります。「笑う門には福来る」と言いますが、どんなときにも私たちが笑顔でいることで、きっと幸せをつかむことができるのだと信じたいものです。改めまして、新年あけましておめでとうございます。今年も昨年度同様、不動丸小学校をどうぞよろしく願いいたします。

さて、9月に募集をさせていただき、大変多くの方からの応募を経て、12月の児童代表委員会について本校の新しい学校だよりの名前が決定しました。

その名も「**大樹の森**（たいじゅのもり）」。この名前には、不動丸小学校の子どもたち一人ひとりが成長し、大きな存在になってほしいという願いが込められています。代表委員会では校長である私が提案者となったので、話合いの様子をじっくりと見させてもらっていました。3つに絞られた候補の中から、子どもたちが様々な視点で意見を出し合いました。「みんなが集まった感じがしていい」「響きがよく、覚えやすい」という自分の思いや考えの他に、「低学年の子たちには意味が分かるかな?」「〇年〇組の意見を聞いて、私はその考えがいいと思いました」など、相手を思いやったり、尊重したりする意見がたくさん出てくるのを聞いたときに、私はすごく嬉しくなりました。すでに、この大樹の森に育っていく土壌は、今の子どもたちに備わっているのかもしれませんが、一生懸命に考えて意見を言う姿に、私はこの不動丸小学校の子どもたちを誇らしく思いました。

来年に創立50周年を控え、今年はその50周年を意識した活動が多く生まれるはず。学校だよりの名前は、その第一歩です。これまで大切に継承されてきた不動丸小学校の歴史に、今いる子どもたちが新しい歴史を刻むことができました。いつか子どもたちが大きくなったときに「この学校だよりの名前は自分たちが小学生のときに決めたんだよ」と言える日が来ることでしょう。さあ、新しい一歩をみんなで踏み出していきましょう!